



第2409号

週報

4月15日.2020

高知東ロータリークラブ

本日

休 会

次週

休 会

第2455回 例会報告／令和2年2月26日 天候 曇

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。
新型コロナウイルスの感染拡大の影響が深刻さを増しています。政府は昨日、今が感染拡大か終息かの瀬戸際にあるとして、

基本方針を発表しました。国・地方自治体・医療機関の緊密な連携による迅速かつ効果的な対策が急がれます。そんな中、昨夜とうとう四国でも感染が確認されたそうです。皆さんもくれぐれもお気を付けください。

さて、2月23日はロータリー創立記念日です。1905年2月23日、シカゴ青年弁護士・ポール・ハリスと友人3人が集まり初めての会合を開いた日で、今年で115周年になります。ご存知のように、ロータリークラブ設立目的は、親睦と相互扶助にあり、その後、奉仕が加わります。この奉仕の概念は、職業奉仕と社会奉仕の間で、今に至るまで議論のあるところとす。とはいえ、ロータリーの基本理念が親睦と奉仕の2本柱だということに変わりはないと思います。

ところが、ロータリーの目的や定義を読むと、親睦という言葉はなく、もっぱら奉仕の理念を奨励することに終始しています。確かに、ロータリーは200以上の国と地域に広がり、グローバル化しています。それに伴い、

時代や社会環境の変化に応じて、さまざまな貢献が求められるようになりました。そのため、理念の再構築や新しい概念を議論し、定款や綱領などを変更することも必要かもしれません。

そんな中、「ロータリーの友」2月号でマローニー会長が「ロータリー創立以来115年の間で、あらゆることが変化してきたように思われるが、ロータリーの理念は変わることはありません。今も昔も、私たちロータリーは親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを保ち続けます」と断言されています。全体の内容としては、奉仕プロジェクトの成果が強調されていますが、ロータリーの変わらぬ理念として親睦を最初に掲げています。

このメッセージを読んで、やはり、親睦の理念は生きている。私たちロータリアンは互いを信頼・尊敬し、学び合うという親睦の理念を通じて、奉仕の心を高め、ロータリーならではの奉仕活動を実践していくのだということを、改めて確認できた気がしました。

今年度の運営方針「歴史をつなぎ、クラブの絆を深め、ロータリーライフを楽しみましょう！」は、高知東RCが変わることなく大切にしてきた親睦の理念を念頭においたものです。残すところ4ヵ月となった任期を、例会を中心に会員同士が親睦を深め、楽しみながらロータリーの精神を学べる環境づくりに努めていきたいと思っています。例会運営においては、会員の皆さまのご出席と、SAAを

はじめとする各委員会のご尽力、小笠原先生、河野さん、そして岡本幹事のおかげです。最後まで、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

本日は、岡本幹事に卓話をお願いしました。よろしくお願いいたします。

◇委員会報告

◎親睦委員会より

本日6時半から得月樓にて、猿田会員の旭日双光章受章祝賀会を行います。

◎国際奉仕委員会より

書き損じハガキ等回収にご協力いただきありがとうございました。2万1,492円を送金いたします。

◎副会長より

次年度の始まりの行事となる、PETS、DDTSが23日、高松で開催され参加してまいりました。そこで、RI会長のホルガー・クナークさんの方針「ロータリーは機会の扉を開く」と2670地区ガバナーエレクト・篠原徹

さんの地区方針「行動するロータリーを目指そう ～基本理念から新しい流れへ～」が示されました。

今後の地区行事として、当クラブへのガバナー公式訪問は10月7日です。

◇会長報告

- ・IMでは、西森副幹事が、高知東RCを代表してりっぱな発表をされましたので、ご報告します。ありがとうございます。
- ・香長RCさんより、3月31日のお花見例会のご案内が届いています。参加をお願いします。

◇幹事報告

- ・IM出席へのお礼状が届いています。
- ・コロナウイルスの流行に対して、新阪急さんのご配慮で、例会場入り口に消毒用のアルコールを置いてありますのでご利用ください。
- ・例会終了後、役員会を行います。

◇会員スピーチ

岡本 淳一 会員

「タクシー業界の現状と未来」



皆さん、タクシーの前身は何かご存知でしょうか。江戸時代に営業していた「籠」で、これが日本最初の旅客運送事業です。歴史文書には、日本橋から吉原まで5キロで200文、現在に換算すると3,300円ぐらい。今タクシーを利用すると1,500円程度ですから、結構高い金額だったようです。

籠の次は人力車で、明治・大正・昭和初期まで利用されていました。タクシーと呼ばれるものが初めて現れるのは大正元年8月5日、有楽町でタクシー自動車株式会社がフォード車6台で営業を始めます。高知県では大正8年、土佐の交通王と言われる奈半利の野村茂久馬さんが、野村産業という名前でタクシー業を始めます。その後、トヨタのコロナなど

日本車が出てきますが、当時はもちろんエアコンもありませんので、車にうちわを乗せています。その次の時代、トヨタのマークIIになると簡易型の扇風機がついていて、お金持ちのタクシー会社の車にはエアコンがあったそうです。昭和の後期、VIP車には車載電話を付けるのが流行しました。うちの会社でも3台ぐらいに付けていましたが、ほとんどお客さんの利用はありませんでした。

その次は、今よく使われているクラウンコンフォートで、トヨタがタクシー用の車を販売するようになります。完成度が高くて、居住性も燃費もよく、今なお人気の車です。現在も高知市内を走る車の7割がこの車だと思いますが、残念なことに3年前に製造中止に

なり、現在はジャパントクシーという車に替わっています。東京オリンピック・パラリンピックに合わせて、東京のタクシー会社とトヨタが共同開発した車です。車高が高くて、社内空間が広くて車イスのまま乗ることができます。ただ、車イスを乗せるのに15分、下ろすのにも15分かかるので、実際に車イスを乗せるには至っていないという現実があります。この車の優れているところは、自動衝突防止装置が付いていますのでほとんど事故がありません。うちの会社も10台入れています、自分で溝に落ちたぐらいで事故は全くありません。非常に安全性の高い車です。

タクシーが始まって以来約100年の間に車はどんどん進歩しましたが、同時に周辺機器も進歩しています。以前は、手動式のメーターでしたが、今は電動メーターや無線、ナビ、最近ではクレジット決済器も載っていますので、電源を使い過ぎてバッテリーが上がる車も出るほどです。

お客さんを乗せるシステムも進歩しました。お客さんから電話が掛かると、配車室の画面に、電話番号、名前、地図がマッチングされて出てきます。隣の画面には、今うちの車がどこにいるかが出ていますので、最適な車を選んで、その車に対してお客さんの地図を飛ばします。全てナビで指示しますので、配車係と運転手は話すことなく機械で配車ができます。

また、お客さんはスマートホン上のアプリでタクシーを呼べるようになりました。どこからどこまで乗るかを設定すると、空車がどこにいるか自動的にスマホに出てきます。料金も変化しています。今までは、貸し切り料金とメーター料金でしたが、新しく事前確定運賃というのが、昨年10月から始まりました。A地点からB地点を登録すると、その距離を

自動的に計算して乗る前に金額が決まります。これが認可になって、東京などでは運用が始まっています。メリットは、乗る前に金額が分かるので、外国人など、幾ら掛かるだろうというお客さんの不安を解消できます。

この事前確定運賃は無人タクシー、自動運転タクシーを普及させるためにできたものです。グーグルの子会社ウェイモという会社が、現在アメリカで自動運転をしています、ほとんど完成形です。日本などでも、法整備と損保会社との関係が整ったらいつでも運行できるというところまでできていますし、さらに、タクシーだけでなく無人バスも当たり前になる時代になると思います。では、これら全てに人は要らないかという、そうではないのですが、少なくとも大きな通りであれば、無人タクシーでも十分に運行できる形になると思います。

今まで、業界の仲間と「無人運転はどうなるだろうね」と話していましたが、最近では「無人運転はいつ来るだろうね」というレベルになっています。それほど完成度が上がっていますので、既存のタクシー会社は30～40%のお客さんを無人タクシーに取っていかれる可能性があります。いずれは100%になる可能性もあるということで、気を引き締めています。私ども土佐ハイヤーは、現在もアナログです。いざこういうものが出てきたとき、どうやって地元のタクシー会社が生き延びていくか。やはり電話をしていただけるお客さん、今利用していただいている固定客、そういうお客さんを大切にしながら、今の形を一層長くつなげていくしかないと思っています。私自身は、最後までこのロボットと戦ってアナログでタクシーを運行していこうと思っています。皆さん、ご協力をよろしくお願いします。



◇出席率報告

	総数	出席	欠席	メイク アップ	HC出席率	出席率
2月26日	⁻⁴ 54	36	5	9	64.81%	90.00%
2月12日	⁻³ 54	44	0	7	81.48%	100%
2月5日	⁻³ 54	33	0	18	61.11%	100%

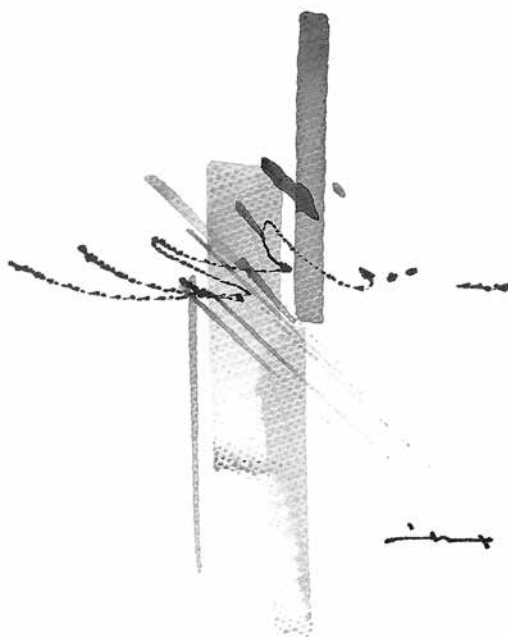
ニッニッ

- 前川美智子 IMでは、西森やよい副幹事の誇らしい、素晴らしいお話をありがとうございました。岡本幹事、本日の卓話ありがとうございました。
- 岡本淳一 本日は卓話の時間をいただきありがとうございました。タクシー業界を振り返る良い機会となりました。
- 竹村克彦 いよいよ次年度に向けた公式行事が始まりました。
- 西森やよい 2月15日のIMで発表させていただきました。お忙しい中、応援に来てくださった皆さまに感謝申し上げます。

●水上 元 牧野植物園に春が来ます。いろいろな企画も準備しています。コロナ終息を願いながら皆さまのご来園をお待ちしています。

- 西森良文 IM出席できずすみません。
- 福岡満喜子 バッジ持ち帰りました。皆さんマスクをしています。私は1年中マスクのお世話になっています。顔の日焼け防止、乗り物の中で寝るとき、公衆トイレを利用するとき、もちろん風邪のときは利用します。
- 前田 博 IM欠席お詫び。
- 広瀬雅彦 家庭記念品ありがとうございました。マラソンも無事完走できました。
- 寺村 勉 結婚してあっという間に39年です。これからも女房に支えられ、持ちつ持たれつで楽しい人生を送りたいものです。家庭記念日と入会祝いありがとうございます。
- サロンイースト いつもお世話になっています。ありがとうございます。

◇遅刻・早退 3件



猿田隆夫会員 旭日双光賞受賞祝賀会

2020年2月26日(水) 於：得月樓



高知東ロータリークラブ会員の皆様へ

退会のご挨拶

4月1日付で三愛石油㈱東京本社へ転勤することとなり、3月末日をもってクラブを退会いたします。
最後、例会の場で直接皆様にご挨拶が出来なかったことは大変残念ですが、今迄の御礼と感謝の気持ちをニコニコに託します。

クラブでは3年8ヶ月の間お世話になりました。

2016年8月の入会当初はなかなか馴染むことが出来ずに苦労した時期もありましたが、幸運なことに在籍期間中、ホストクラブとして開催する地区大会があり、クラブ創立50周年の記念式典があり、と大きな行事があったことで、その委員会等を通して徐々に皆様との距離が縮まったように思います。

2017年2月のPETS・DTTSではソングリーダーを、2018年10月のクラブ創立50周年記念式典では司会を任せていただく等、貴重な経験も沢山させていただきました。

入会歴の浅い私にそのような大役を任せていただける、皆様の懐の深さには感銘を受けました。

そんな皆様のお陰で今ではすっかりクラブにも馴染み、皆様の中に溶け込ませていただいていたので自分が転勤する身であることを忘れてしまいそうなほどでした。

そこまで思えるようになったのは、皆様が温かく迎え入れてくださり可愛がってくださったからこそです。
クラブで出会った皆様と過ごした時間は、生涯忘れられない大切な宝物となりました。

今迄本当にお世話になり、ありがとうございました。

皆様との出会いに心から感謝いたします。

高知東ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして
退会の挨拶とさせていただきます。

2020年3月30日

三愛石油カスタマーサービス株式会社

八田 聡子

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合 計
先週まで	1,056,512円	7,929円	1,064,441円
2月26日	23,250円	211円	23,461円
今期の累計	1,079,762円	8,140円	1,087,902円

- 会長／前川美智子 ●幹事／岡本淳一 ●雑誌会報委員／島村信一・浦田健治・早瀬源慶
●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660
ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T 委員会／info@kochi-east-rc.com